

## 実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名（地区内集落名）	作成年月日	直近の更新年月日
下野市	下文狹地区	令和3年3月26日	

## 1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	27ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	20ha
③地区内における65才以上の農業者の耕作面積の合計	6ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	6ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	7ha
（備考）地区内において今後中心経営体以外が引き受ける意向のある耕作面積の合計	3ha

## 2 対象地区の課題

中心経営体及びその他の農業者において、営農継続の意向のある農業者がいることから、これらの農業者を地域の担い手として位置付け、営農維持の支援や集積・集約化を図る必要がある。

## 3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

中心経営体、規模拡大の志向のある農業者への集積・集約化を図る。  
また、リタイアする農業者が生じた際には、担い手への集積が図れるよう、農地の出し手、受け手の情報を提供していく。